豊野防災交流センターの災害対策機能について

A　防災備蓄倉庫



マンホールトイレ、マンホールトイレ用テント、非常用発電機、LEDバルーン投光器、米や水、毛布、衛生物品などの防災用品が備蓄されている。

B　止水板



建物内への浸水被害を防ぐために、止水板の設置個所が９箇所ある。
施設内の案内表示に設置場所と止水板の位置が表示されている。

C　非常用電源



屋外機置場のプロパンガスボンベから発電可能。
防災備蓄倉庫に発電機が２台ある。

D　雨水貯留槽（地下埋設）



施設周辺の雨水を一時的に貯めて一定量排出する槽。
200㎥

E　マンホールトイレ



トイレ用マンホールが５箇所、注水用のマンホールが1箇所ある。
マンホール内に汚物が溜まったら貯留弁を開けて流す。
蓋を開ける器具は防災備蓄倉庫にある。

F　かまどベンチ



ベンチの中に、災害時に炊き出し等が可能なかまどがある。
ベンチ天板の２箇所のネジを外して使用する。
広場南側に２台設置されている。

G　応急給水栓



災害時に断水が起きた際に、応急給水が可能な栓。

H　ソーラーパネル付き屋外照明



太陽光発電による電力をバッテリーに貯めて電源としている。
広場西側に3箇所設置されている。